

令和7年度4月採用椎葉村「地域おこし協力隊」募集要項

「世界農業遺産」「日本三大秘境」の村 椎葉村

椎葉村は、九州中央山地の中央部に位置し、宮崎県と熊本県の県境に接しており、面積537.29km²と広大で、その96%を山林が占め、地形は1,000mを越える峻険な九州山脈に抱かれ傾斜地が多く、集落はその山間に点在している自然豊かな中山間の村です。

また、平家落人伝説を伝える村であり、現在でも独自の文化を維持し、神楽、臼太鼓踊、ひえつき節をはじめとする民謡、民話等、古くから伝わる慣習や伝統文化を大切に継承しています。

基幹産業は豊かな自然環境と森林資源を活かした農林業であり、林業はスギ、ヒノキを中心とした木材生産を行っており、農業は高冷地の特性を生かし、花卉や野菜の生産を行っています。

こうした環境の中、村を活性化させる取り組みを行ってきているところですが、過疎・高齢化により人口減少が進み、人材の確保に苦慮しています。

このため、地域外からの人材や新たな発想・能力を積極的に誘致していく事としており、椎葉村の地域活性化と一緒に取り組んでいただける方を募集します。

1. 募集人員

・ローカルプロデューサー		若干名
・森のドローン専門官		若干名
・プレイスメーカー		若干名
・農の守り人		若干名
・森の水先案内人		若干名
・秘境de農業		若干名
・ONLY ONE プランナー		若干名

2. 業務概要

「ローカルプロデューサー」

椎葉村においてもクリエイティブディレクターやプロデューサーは求められており、椎葉村図書館『ぶん文 Bun』は「クリエイティブ司書」という地域おこし協力隊が中心となって作り上げました。

このミッションは、椎葉村全体の「プロデューサー」を担うもので、現在は各協力隊員がプロデューサー、ディレクター、プレイヤーを兼任しているため、チームとしてプロジェクトに取り組めるようプロデュースを行っていただく方を募集します。

「森のドローン専門官」

椎葉村の面積は537.29km²と広大で、村としては日本で5番目の大きさです。主要産業の一つに林業が挙げられますが、担い手の減少により山林の維持管理が難しくなっています。適切な維持のためには樹木の量や生育状況などの把握が必要です。

このミッションは、ドローンを活用して山林の測量・解析・地図化を行うもので、椎葉村の96%を占める山林を調査してくれる人を募集します。他にも、物資運搬や災害調査など活用の幅を提案していただくことも希望しています。

「プレイスメーカー」

日本三大秘境である椎葉村にはサードプレイスと呼ばれるような空間がほぼありません。現在、村内有志が力を合わせ、村役場近くにある施設を活用して、2026 年度にスナックとカフェの開業を目指しています。また、その建物のすぐそばに八菜館という直売所があり 2024 年度中に閉じることが決まっていますが、こちらは野菜販売機能は残すことを条件とした指定管理が行われる予定です。

このミッションでは、カフェやスナックの具体的な運営を行うというよりも、二つの業態を合わせた経営方針の検討をしたり、住民の方に多く利用してもらうための対策を考えるなど、コーディネートをしてくれる方を募集します。

「農の守り人」

全国的に耕作放棄地が増えています。原因は高齢化や人員不足、土地を持っているけど離農することなどがあります。椎葉村も例外ではなく、手を入れることのできない農地が増えてきています。

このミッションは、業務の開始方法として二通り考えています。

一つ目は、八菜館跡施設で販売員として働き、農家の方とコミュニケーションを取りながらどんな野菜を栽培したら良いかを考えることから始めること。

二つ目は、「中山間地域等直接支払制度」における集落協定の広域化を担っていただくパターンです。この場合は役場に席を置いていただき、集落協定という農地管理における共同体の約束事のようなものを広域化、つまり複数の集落協定間で合併したり協議会を作ったりするサポートを、役場の担当職員と共に行っていただくことを想定しています。

「森の水先案内人」

椎葉村のような中山間地域では「車」が生活に欠かせません。免許を返納した高齢者や事情があり車を運転できない人は移動に不自由を抱えています。

このミッションでは、自家用有償旅客運送業務をしていただく方を募集します。協力隊任期中は、村から運送業務を受託している椎葉村観光協会に所属して活動していただくことを想定しており、その期間中は観光協会業務（観光ガイド等）の勉強もしていただきます。卒業後は独立して村からの委託を受ける組織を立ち上げるか、タクシー事業者を起業するなどの選択肢が考えられます。

「秘境 de 農業」

椎葉村では高冷地を活かした園芸や和牛の繁殖経営が盛んですが、生産者の高齢化により離農が増えつつあります。そのため、ビニールハウスでの農業を熟練者の指導で学びながら、農閑期などに6次化などを取り組み、新たな収益を得られる取り組みにチャレンジするミッションです。

任務終了後は就農することが条件となりますが、基盤整備されたハウスをリースで借りられるなど就農しやすい環境を整えています。

「ONLY ONE プランナー」

「日本三大秘境」「世界農業遺産認定地域」「日本で最も美しい村連合加盟地域」など、日本の原風景が残されている地として広く認められている椎葉村を Only one な企画で盛り上げるミッションです。

椎葉村が求める次のミッションの組み合わせやご自身で考えるミッションなど幅広い活動を行うことができます。

※応募ミッションの詳細については、移住スカウトサービス「SMOUT」をご覧ください。

SMOUT URL: <https://smout.jp/areas/1876>

3. 募集対象

- (1) 応募時点で原則50歳未満であり、次のすべてに該当する方が対象となります。
- (2) 現在、三大都市圏をはじめとする都市地域等（過疎地域以外）に在住しており、採用決定後、椎葉村に住民票を異動し、移住できる方。
- (3) 普通自動車運転免許を有し、実際に運転できる方。（MT、AT限定は問いません）
- (4) 心身ともに健康で、地域おこし活動に意欲と情熱があり、積極的に活動できる方。
- (5) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方。
- (6) 活動終了後、起業・就業し、定住する意欲のある方。
- (7) パソコン（ワード・エクセル等）の操作が行える方。

4. 勤務時間

- (1) 週5日勤務
- (2) 勤務時間は基本8時30分～17時までとされていますが、業務内容により変動することがあります。※一部のミッションではシフト制の場合がございます。
- (3) 有休休暇（20日/年）、夏季休暇（3日）年末年始休暇（6日）があります。

5. 雇用形態

- (1) 椎葉村の会計年度任用職員として村長が委嘱または所属事業所への委託
- (2) 期間は、委嘱の日から1年間とします。なお、期間は更新することができ最長で委嘱の日から3年間となります。

6. 待遇及び福利厚生

- (1) 給与 月額 175,935 円（令和 6 年度参考）
※ 2 年目および 3 年目は若干の昇給があります)
- (2) 住宅 椎葉村で確保します。家賃については、全て村で負担します
- (3) 諸手当 年 2 回賞与
通勤手当は通勤距離に応じて
- (4) 社会保険等 厚生年金、雇用保険等に参加します。

7. 応募方法

- (1) 椎葉村公式ホームページにて、「地域おこし協力隊」応募用紙及び目標レポートをダウンロードし、必要事項の記入と写真を貼り下記住所まで郵送してください。
「ローカルプロデューサー」及び「ONLY ONE プランナー」応募者につきましては、上記書類以外に企画書（任意様式）をご提出ください。
- (2) 応募締め切り 令和 6 年 11 月 20 日（水）
- (3) メールアドレスは携帯電話以外のものを記入してください
- (4) 応募先および問い合わせ先
〒883-1601 宮崎県東臼杵郡椎葉村下福良 1762-1
椎葉村役場地域振興課 企画グループ
「地域おこし協力隊」担当
TEL 0982-67-3203
Mail shiibaiju@gmail.com

8. 選考

- (1) 第 1 次選考
書類選考の上、結果を応募者全員にメール及び郵送で通知します。
（場合によってはオンライン面談を行います。）
第 1 次選考合格者には、2 次選考の詳細をお知らせ致します。
- (2) 第 2 次選考
第 2 次選考試験（WEB 面接試験）を実施します。
選考結果は、後日、メール及び郵送で通知します。

9. その他

- (1) 募集に関する質問は、shiibaiju@gmail.com 宛にメールを頂きますようお願いいたします。
- (2) 椎葉村の状況を実際に知っていただく事も重要であるため、可能であれば地域おこし協力隊体験事業を活用して椎葉村にお越しいただく事をおすすめいたします

ます。詳しくは7.(4)の担当までお問い合わせください。